

<2016年3月5日京大知球会特別講演要旨>

## 里海論

(NPO) 里海づくり研究会議 副理事長  
九州大学名誉教授  
柳 哲雄

「きれいで、豊かな沿岸海域」を創生するために、「人手が加わることで生物多様性と生産性が高くなった沿岸海域」である里海を創生することを提案して(柳、1998、2006)、すでに20年近くが経過した。この間、日本では政府の諸施策に里海概念が取り込まれると同時に、2015年には瀬戸内海環境保全特別措置法が従来のリン・窒素負荷総量削減に加えて、海洋生物の住処を整備する里海づくりを基本とすることに改正された。現在、里海創生のための環境省戦略研究が推進中である(図1)。

また、海外では2008年に上海で第1回のSatoumi Workshopが開催されて以後、毎年世界のどこかで国際Satoumi Workshopが開催され、2016年は8月にロシアのサントペテルスブルグで開催されることになっていて、Satoumi概念の世界普及が図られている。

このような里海概念展開の国内・国外事情を概説した。

柳 哲雄(1998) 沿岸海域の里海化. 水環境学会誌, 21, 7.

柳 哲雄(2006) 里海論. 恒星社厚生閣, 109頁.

### 環境研究総合推進費【戦略的研究開発領域】S13

「持続可能な沿岸海域実現を目指した沿岸海域管理手法の開発」(平26-平30):研究代表者、柳

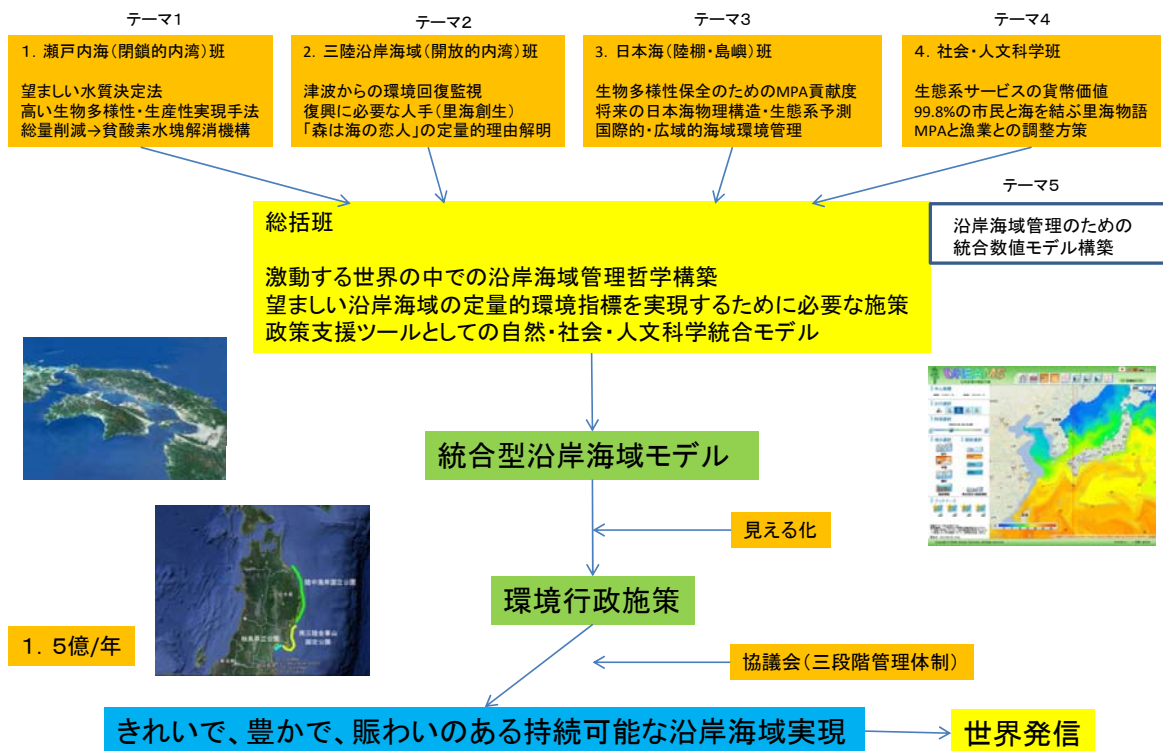


図1 「持続可能な沿岸海域実現を目指した沿岸海域管理手法の開発」研究